

平成23年度

第3回五城目町地域公共交通協議会 会議録

【会議の日時・場所】

日 時 平成24年2月23日（木）午前10時00分より
場 所 五城目町役場 2階 正庁

【協議案件等】

報告（1）乗合タクシー馬場目線と富津内線の運行実績（9～1月）について
報告（2）平成23年度五城目町循環バスの運行実績について
報告（3）面潟線バス路線の3者（秋田中央交通(株)・八郎潟町・五城目町）会議結果について
報告（4）平成24年度からの森山地区スクールバス運行について

協議（1）平成23年度五城目町地域公共交通協議会補正予算(第2号)について

協議（2）【第2次】五城目町地域公共交通総合連携計画の一部変更について
・目標値について ・混乗型スクールバスなどについて

協議（3）内川線バス路線の廃止について

協議（4）内川線バス路線の代替交通（案）について

協議（5）平成24年度事業実施計画（案）について

協議（6）平成24年度五城目町地域公共交通協議会予算について

協議（7）その他

【出欠状況】

出席委員	別紙「委員出欠表」のとおり	23名
欠席委員	別紙「委員出欠表」のとおり	6名
事務局	別紙「委員出欠表」のとおり	6名

【会議の内容・発言要旨】

午前10時00分開会

○ 事務局（嶋崎まちづくり課長）

今年から平成23年度 第3回五城目町地域公共交通協議会を開会いたします。
開会に先立ち、武田会長が挨拶を申し上げます。

○ 武田会長

本日は、午前中のお忙しい中、ご参集いただきましてありがとうございます。

また、日頃、地域公共交通協議会に対しまして格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今日は朝から小雨模様になっておりますが、連日の寒波、降雪には除雪費も追加に次ぐ追加で、予算も使い切っている状況になっております。皆さんも毎日の除雪作業でお疲れのことと思います。その中で、町民の生活の足を確保していただいている乗合タクシー事業者の方々には、大変ご難儀をおかけしております。

また、このところインフルエンザが流行しておりまして、庁内にも消毒液を配置していますが、皆さんも、うがい、手洗いの励行をして予防対策を心がけて欲しいと思います。

湖東病院の改築については、報道等でご存知と思いますが、いよいよ4月から基本設計、実施設計、そして25年2月には改築工事に入ることになっております。この間、「湖東病院を守る会」の方々、事務局長さんには大変ご尽力いただき、ありがたく思っております。職員、スタッフ、医師の確保等、重要課題がありますが、これからは公共交通の役割も重要になってくると思います。今後も皆さんと共に頑張っていかなければならないと思いますのでよろしくお願いいたします。今日の会議ですが、乗合タクシー、循環バスの実績、面潟線についての報告と、内川線廃止の申し出に伴う代替交通について、平成24年度の計画、予算等の協議をお願いすることになっております。

本日は活発な意見をよろしくお願い致します。

○ 事務局（嶋崎まちづくり課長）

これ以降の会議の進行は、規約により会長よりお願いします。

○ 武田会長

では議事に入らせていただきます。議事に入る前に会議録署名員を選任いたします。どのように取り計らったらよろしいでしょうか。

○ 委員全員

（会長一任）

○ 武田会長

会長一任の発言がありましたので、私の方から指名させていただいてよろしいでしょうか。

○ 委員全員

（異議なし）

○ 武田会長

異議なしの声がありましたので、私の方から指名させていただきます。

本日の会議録署名員に、五城目町老人クラブ連合会 宮城正夫委員と馬川地区町内会長会 館岡昭雄委員の2名を指名いたします。

それでは、次第に従いまして進めていきたいと思いをします。

まず、報告事項についてですが、事務局より報告事項（１）乗合タクシー馬場目線と富津内線の運行実績（９～１月）について、ご報告よろしくお願ひいたします。

○ 事務局（大石）

報告の前に、追加の資料もありますので、資料の確認をいたします。

（資料確認後）報告事項（１）について、資料、スライドにより説明。

○ 武田会長

ありがとうございました。今の報告に対しまして何かご質問はありませんか。

○ 委員全員

（質疑なし）

○ 武田会長

ないようですので、次に進めさせていただきます。報告事項（２）平成２３年度五城目町循環バスの運行実績について、事務局よりご報告をお願いします。

○ 事務局（大石）

報告事項（２）について、資料、スライドにより説明。

○ 武田会長

報告事項（２）について、ご質問、ご意見を受け付けます。

○ 一関委員（秋田中央トランスポート株式会社）

ただいまの説明の件ですが、１年間の試験運行をする中で、いろいろな方からもっと利用しやすい方向ということで意見をいただきました。そのうえで更に１年間の試験運行を行ったところですが、実績が示すとおりで、本格運行までには至らない状況となりました。これまで、皆さんからご協力を戴いたことに感謝いたします。残念なことは、利用いただいた方々、利用したいと思っっている方々の、今後は足がなくなってしまうということで、これはどうにか対策が必要なのではないかと思っっているところです。これをもって２年間の試験運行終了ということにします。ありがとうございました。

○ 武田会長

循環バスについては、１年間の試験運行に続いて、町民の要望に応える形でもう１年試験運行を続けたが実績が上がらず、断念せざるを得ないということです。

それでは、次に進めさせていただきます。報告事項（３）面湯線バス路線の３者（秋田中央交通（株）・八郎瀉町・五城目町）会議結果について、と、報告事項（４）平成２４年度からの森山地区スクールバス運行については、関連がありますので事務局より一括でご報告をお願いします。

○ 事務局（大石）

報告事項（３）、報告事項（４）について、資料、スライドにより説明。

（説明に加えて）３月に予定されていた八郎潟町からの回答が前倒しとなり、先週、連絡がありました。町民の意見や調査の結果、面潟線については利用者が極端に少ない状況であることから八郎潟町としても平成２５年３月末で廃止という決断をいただきました。今後、代替交通を考えていくということで３月末廃止の方向で検討するとのこと。このことで、３月２１日に三者会議を開催します。会議の内容としては、①として、廃止の確認、②として、代替交通について両町にまたがる形にするか、それぞれの町で別々にするか、考えを伺うことです。

○ 武田会長

この点について、もっと詳しく聞きたいというようなことはありませんか。

○ 委員全員

（質疑なし）

○ 武田会長

ありましたら、この後、協議（７）のその他でお話いただきたいと思います。

では、本日の協議に入ります。協議（１）平成２３年度五城目町地域公共交通協議会補正予算(第２号)について、事務局より説明願います。

○ 事務局（大石）

町の精算補正と同様に考えてもらえればいいと思います。スライドがないので資料のみで説明いたします。協議（１）について、資料により説明。

○ 武田会長

実績から精算見込による補正となっております。このことについて質疑はありませんか。

○ 委員全員

（質疑なし）

○ 武田会長

では、協議（１）については、承認としてよろしいでしょうか。

○ 委員全員

（異議なし）

○ 武田会長

では、協議（１）については承認といたします。次に、協議（２）【第２次】五城目町地域公共交通総合連携計画の一部変更について、事務局より説明願います。

○ 事務局（大石）

前回、第2回協議会で条件つきでご承認いただいた【第2回】総合連携計画ですが、付された条件の1つは、目標値について、2つ目はスクールバスの混乗型も考えてはどうかということでした。なお、今回の協議案件については、事務局（案）は提出せず、本日の協議された意見をもとに、次回以降（案）を提示、承認を伺う格好で進めてまいりたいと思います。では資料で説明いたします。

協議（2）について資料により説明。

○ 武田会長

ただ今、計画の目標値、スクールバスのあり方について事務局の考え方が説明されましたが、このことについて、皆さんから意見をいただき、次回の協議会に提案したいということですが忌憚のない意見を戴きたいと思います。

○ 草皆委員（馬場目地区町内会長会）

スクールバスの混乗型については、いろいろな場で話題になってきました。一般とスクールを別々にするという点については、あまりにももったいないという発想でしたが、説明を聞いて、世の中には色々な縛りがあるのだなと感じました。生活と切り離すという結論について全国的にはどのように克服しているのかと考えてみました。このことと関わりがあるのかどうか分かりませんが、ある地域の限界集落の交通手段を守るため、集落が結束して全戸から出資し、自分の足は自分で守ろうとバスを運行させているところもあります。ここには何の縛りもないというのを考えたとき、こんなにも、子どもたちや不便している人に、これほどまでして守ってやらなければならない時代になっているという、時代の移り変わりを感じました。益々、事態は進んでいくだろうと思います。そろそろ財政的にも歯止めをかけなければならないのではないかと、学校まで2キロくらいのところをジャンボタクシーで通っている等、異常だと思います。

○ 石井委員（五城目町PTA連合会）

教えていただきたいことがあります。高校生を八郎潟駅まで送って行くと同じ目的の車でいっばいになります。例えば、内川、富津内、馬場目方面から八郎潟駅までの直行バスを運行した場合、利用者はどれくらいいるか、法律上可能か、利用者が何人だと経営が間に合うのか等、町や中央交通で試算したことはありませんか。それができれば、高校生をもつ親たちは助かるのではないかと思います。

○ 土橋委員（株式会社あつたか五城目）

一般とスクールバスとの混乗はできないかということですが、先日、高齢者、交通弱者をテーマに東北整備局での会議に参加してきたところです。どこからも似たようなテーマが出ており、話合ったのですが、行政のたて割りも大変なもので、文科省、国交省、経産省の分野に分かれており、われわれがやろうとしていることの足かせになっている。政府がどういう考えなのか、東北整備局の方でも結論が出せないでいるようです。会議に参加しての情報のお知らせです。

○ 高橋委員（秋田県建設交通部建設交通政策課 菅生委員代理）

スクールバスとの混乗については、できるのかどうかを聞かれることがあります。先ほどからのお話にも出ておりましたが、いろいろな縛り、規制、また、国の段階においても法律があり、混乗できないことが多いです。どのような方法を講じればできるのか等を勉強して少しずつ可能性を広げて行くというのが現段階です。

○ 佐々木委員（東北運輸局秋田運輸支局）

行政のたて割りということは確かにあります。スクールバス、患者輸送バスなどもあり、一本化できておりません。うまく法律ができていないということも否定できません。混乗もやり方によっては可能で、実際に混乗しているところがありますが、バスから降りて家までの間で殺害事件があり、子どもたちを守りたいということからスクール専用の方向に流れているのが現状です。子どもを一般の人と一緒に乗せるのは嫌、知らない人の中には乗せられないという、先ほども出ましたが、時代は変わっています。今の父兄は、知らない人からわが子を守りたい、スクール専用にして欲しいという思いが強いようです。

駅までの直行バスについては、県外の例ですが、朝夕1便、直行バスを運行しているところがあります。地元のPTA、父兄が利用者を集約して事業者に掛け合って運行しています。要望があれば人数を取りまとめてお願いするのも方法だと思います。

目標値を設定したほうが良いというのは前回の協議会で私が言ったことですが、資料で（1）の関係者の連携による公共交通手段の維持、についての目標は現状維持となっていますが、（2）の町の行事やイベントへの誘客促進を図る、についての目標値は2倍になっています。このことについて、達成可能かどうか心配です。人が集まる機会をたくさん用意していただければ良いと思います。

○ 畑澤委員（五城目町校長会）

混乗について、個人的には賛成です。過疎化が進み、同じ地域に住んでいても子どもの顔もわからない、触れ合う機会がないという状況なので、バスの中で声をかけたりお互い顔見知りになったりという場になれば良いと思います。ただ話にも出たように、補助金、交付金関連も伴うとなれば、難しい問題です。

○ 武田会長

五城目町の地形から見たもの、学校という立場から見たもの、交付税から見た精算性、いろいろあると思いますので継続審査としたいがいかがでしょうか。

○ 委員全員

（異議なし。）

○ 武田会長

ありがとうございます。では次に、協議（3）内川線バス路線の廃止について、昭和29年から60年間頑張ってきた路線ですが、利用者の減少により廃止せざるを得ないということです。事務局より説明をお願いします。

○ 事務局（大石）

協議（3）について、資料、スライドにより説明。

○ 武田会長

協議（3）について、何かありませんか。

○ 齊藤委員（秋田中央交通株式会社）

中央交通という会社は五城目町から出た路線です。廃止せざるを得ないということで残念でなりません。資料の4ページに運行実績があり内川線の現状が載せてあります。平成22年度の補助金については、平成22年度に県の補助要綱が変わったので2段にして記載しておりますが、平成23年度は、町の方から630万円補助してもらっても210万円の赤字がでており、これは自社が負担しております。バス事業も厳しく赤字を出さないように頑張ってきてはいますが、県の決まりで1年前に申し出をすることになっていきますので、廃止の申し出をしました。

八郎潟線については、おかげさまで黒字になりました。五城目高校の生徒が乗っているのも黒字になったと思いますが、黒字になるとうれしいです。高校生の通学に関して父兄が八郎潟駅まで送迎している現状は知っております。平成23年度は、黒字でしたが、父兄が送迎するというのが続くと、今後赤字になることも予想されます。高校生になったらバスで通わせる方向でお願いしたいものです。

○ 武田会長

他に何かありませんか。

内川線は住民にとって大事な路線です。代替交通を考えていくということで承認としてよろしいでしょうか。

○ 委員全員

（異議なし）

○ 武田会長

では（3）については承認といたします。続いて協議（4）内川線バス路線の代替交通(案)について、事務局より説明願います。

○ 事務局（大石）

先ほどの協議（3）について、承認されたということを前提につくった資料であるのでご了承願います。

（協議(4)について資料により説明後）代替交通を検討する際、知っておいてもらいたいことをお知らせいたします。1つ目は、車輛の大きさについてです。内川線は1日平均10人程度の利用者となっています。2つ目は、運行形態です。運行形態には定時定路線の停留所方式と、戸口方式があります。（それぞれのメリット、デメリットについて説明）

○ 武田会長

路線廃止に伴う代替交通については重要な案件です。皆さんの意見をもとに次回の協議会に(案)を提出したいと思います。忌憚のない意見をお願いします。

○ 原田委員（富津内地区町内会長会）

富田町内は奥が深い集落です。戸口方式が便利だと思います。利用者は高齢者が多いと聞き、我々も運転できなくなる年代にさしかかっている、その点からも戸口方式が便利だし、説明会でもそのような意見が多かったと思います。

○ 石井委員（内川地区町内会長会）

小倉町内は小さい集落です。乗合タクシーを頻繁に利用しているようです。小倉町内は限界集落になっています。きめ細かな対策としての乗合タクシーを利用していきたいです。

○ 伊藤委員（五城目町身体障害者協会）

内川線が廃止となると代替交通が必要になってくるわけですが、アンケート、説明会の参加者を見ると関心者が少ないと感じる。行政もそこに住む人に積極的に働きかけていただきたいと思いません。

○ 武田会長

他に何かありませんか。

○ 委員全員

（質疑なし）

○ 武田会長

では、協議（４）については、皆さんの意見をもとに、次回の協議会にたたき台として（案）を提出したいということで継続審査ということによろしいでしょうか。

○ 委員全員

（異議なし）

○ 武田会長

では続いて、協議（５）平成２４年度事業実施計画（案）について、事務局より説明願います。

○ 事務局（大石）

協議（５）について、資料、スライドにより説明。

○ 武田会長

毎年、実施計画をチェックすると言う意味からこのように(案)を出しています。バス時間が変更

になったことから乗り継ぎ時間にも目配りしていかなければならない、乗合タクシーの特性から確実に次の時間に間に合うというわけにはいかないところもありますが、できるだけ近づけたいという変更の（案）です。何かありませんか。

○ 委員全員
（特になし）

○ 武田会長
では協議（５）については、承認したものとしてよろしいでしょうか。

○ 委員全員
（異議なし）

○ 武田会長
それでは、続いて協議（６）平成２４年度五城目町地域公共交通協議会予算について、事務局より説明願います。

○ 事務局（大石）
協議（６）について、資料により説明。

○ 武田会長
ただ今の説明について何か聞いておきたいこと等ありませんか。

○ 委員全員
（特になし）

○ 武田会長
では、協議（６）について、承認としてよろしいでしょうか。

○ 委員全員
（異議なし）

○ 武田会長
では協議（７）その他について、何かこの機会に話しておきたいこと等ございませんか。

○ 委員全員
（特になし）

○ 武田会長

なければ、以上で本日の協議は終了といたします。

6、その他について、今後の予定等の連絡がありましたら、事務局からお願いします。

○ 事務局 (大石)

今後の予定について説明します。まず承認いただいた廃止の件については、今日の結果を元に秋田中央交通に回答します。面潟線については3者の考えが出揃ったところで次回までには廃止の申し出があると思うので協議していただき、それを受けて、森山地区へのアンケート調査、懇談会の開催という運びになろうかと思えます。

次の開催については、監査会の後となります。また、委員の任期が2年で、この3月31日までとなっていることから、今回は委員が改正されますのでご理解いただきたいと思います。

○ 武田会長

委員のみなさんから、協議事項以外に、事務局に対し何かご意見、ご質問はありませんか。

○ 委員全員

(質疑なし)

○ 武田会長

以上をもちまして、平成23年度 第3回五城目町地域公共交通協議会を終了します。
ありがとうございました。

午前11時50分閉会

会議録署名員

(宮城正夫)

宮城正夫 

会議録署名員

(館岡昭雄)

館岡昭雄 

委員出欠表

【委員】

平成24年2月23日現在

No	分野	所 属	役 職	氏 名	備 考	2/23 出欠状況
1	五城目町	五城目町	副町長	武 田 和 栄	会長	出席
2	公共交通事業者	秋田中央交通株式会社	取締役 営業本部長	齊 藤 芳 博		出席
3	公共交通事業者	秋田中央トランスポート株式会社	常務取締役	一 関 広 美		出席
4	公共交通事業者	合資会社五城目タクシー	常務	佐々木 輝 毅		出席
5	公共交通事業者	湖東タクシー有限会社	代表取締役	北 嶋 透志雄		欠席
6	公共交通事業者の運転者が組織する団体	秋田県交通運輸産業労働組合協議会 秋田中央交通労働組合	書記長	柴 田 澄 世		欠席
7	道路管理者	秋田県秋田地域振興局 建設部 企画調査課	課長	齊 藤 和 夫		出席
8	道路管理者	五城目町建設課	課長	渡 辺 鉄 雄		出席
9	連携計画に定めようとする事業を実施すると見込まれる者	株式会社あつたか五城目	取締役常務	土 橋 文 平		出席
10	秋田県警察	五城目警察署	交通課長	柴 田 栄		欠席
11	秋田県	秋田県建設交通部建設交通政策課	政策監	菅 生 伝		代理 高橋公康
12	住民・公共交通利用者	五城目町身体障害者協会	会長	伊 藤 英 紀		出席
13	住民・公共交通利用者	五城目町老人クラブ連合会	副会長	宮 城 正 夫		出席
14	社会福祉協議会	五城目町社会福祉協議会	事務局長	朝 野 暢 稔		欠席
15	住民・公共交通利用者	五城目町PTA連合会	会長	石 井 勝 義		出席
16	住民・公共交通利用者	五城目地区町内会長会	会長	猿 田 由 男		欠席
17	住民・公共交通利用者	馬川地区町内会長会	会長	舘 岡 昭 雄		出席
18	住民・公共交通利用者	馬場目地区町内会長会	会長	草 皆 稔		出席
19	住民・公共交通利用者	富津内地区町内会長会	会長	原 田 行 雄		出席
20	住民・公共交通利用者	内川地区町内会長会	会長	佐 藤 廣 勝		代理 石井久美雄
21	住民・公共交通利用者	大川地区町内会長会	会長	八 柳 善之丞		出席
22	住民・公共交通利用者	森山地区町内会長会	会長	小 玉 京 蔵		出席
23	東北運輸局秋田運輸支局	東北運輸局秋田運輸支局	首席運輸企 画専門官	佐々木 雅 幸		出席
24	商業施設関係	湖東3町商工会	副会長	鷺 谷 嘉三郎		出席
25	商業施設関係	五城目商店会	副会長	渡 部 隆 彦		出席
26	商工業関係	イオンスーパーセンター五城目店	店長	大 西 義		欠席
27	病院関係	湖東総合病院	事務長	高 橋 敬 司		出席
28	学校関係	五城目町校長会	会長	畑 澤 政 信		出席
29	学校関係	五城目町教育委員会	教育長	伊 藤 惠 朗	副会長	出席

29人中出席者 計23人

【事務局】

No	区 分	所 属	役 職	氏 名	備 考	2/23 出欠状況
1	五城目町	まちづくり課	課長	嶋 崎 和 良	事務局長	出席
2		総務課	課長	目 黒 洋	出納員	出席
3		学校教育課	課長	石 川 重 光		出席
4		まちづくり課	課長補佐	小 玉 洋 子	文書管理責任者	出席
5		まちづくり課	主任	大 石 靖 宜		出席
6		学校教育課	主事	工 藤 博 亨		出席

6人中出席者 計6人